

第 11 回日中地域間交流推進セミナー開催地決定！ ～ 日本との国交正常化 40 周年を迎える中国の首都『北京市』で開催 ～

北京事務所

■ 開催地概要（北京市）

北京市は中華人民共和国の首都であり、中国の華北の中央に位置しています。古くは大都・燕京・北平とも呼ばれていました。行政区画は直轄市であり、面積は約 1.68 万 km²となっています。人口は約 2,000 万人で直轄市の重慶、上海に次ぐ中国第三位の都市であり、東京、ニューヨークなどと並ぶ世界有数の世界都市です。紫禁城や天安門広場、庭園、古くから市民の居住する街並みのある胡同などがあり海外からの観光客も多く訪れています。

中央官庁が集積しており、中国の最高権力機関である全国人民代表大会の所在地である他、在中国日本国大使館をはじめ全国約 160 の大使館が集まることから、北京市は中国の政治中心地と言えます。

経済面において、北京市の 2011 年の GDP は、対前年比 8.1%増の約 1.6 兆億元に達しています。北京市の産業構造は第三次産業の比率が高まっており、外資企業の進出も加速しています。今後は更に情報サービス業や文化創造産業の発展がより重視されることになるだろうと言われています。北京市に進出している日系企業は約 900 社、在留邦人数は約 1.1 万人です。

■ 北京市における日本との交流

北京市は東京都（1979 年～）と友好都市提携を締結しており、様々な交流事業が活発に行われています。市内には札幌市、新潟市が駐在事務所を開設し、各種友好交流事業・経済交流事業等を盛んに行っています。

また、JET プログラム（日本で国際交流活動等に従事する外国青年を招致する事業）で地方自治体の国際交流員や外国語指導助手等として勤務した経験者が北京市人民政府や中日友好協会（中国外交部外郭団体で国際交流を主な業務とする対外友好協会の日本担当部局）などに多く、北京市において彼らは日本と北京の架け橋として活躍しています。

■ 2012 年夏開催予定「第 11 回日中地域間交流推進セミナー」

2002 年度からクレア北京事務所主催で開催している本セミナーは、毎回、日中両国の自治体関係者を中心に多くの方にご参加いただいています。第 11 回目となります今回は、本セミナー第 1 回目の開催地である中国の首都『北京市』で開催することにして

(CLAIR メールマガジン 2012 年 3 月配信)

います。今年は日中国交正常化 40 周年を迎え、市内でも関連事業が数多く予定されていることから、北京市は様々な日中交流の場として大いに賑わいを見せることになるはずです。

会議参加料は無料（旅費、宿泊費等は実費負担）となっておりますので、自治体関係者をはじめ数多くの方々にご参加いただき、本セミナーで展開される議論等を通じて、各都市・地域において実施される地域活性化施策への一助となれば幸甚です。

(阿部所長補佐 東京都文京区派遣)

